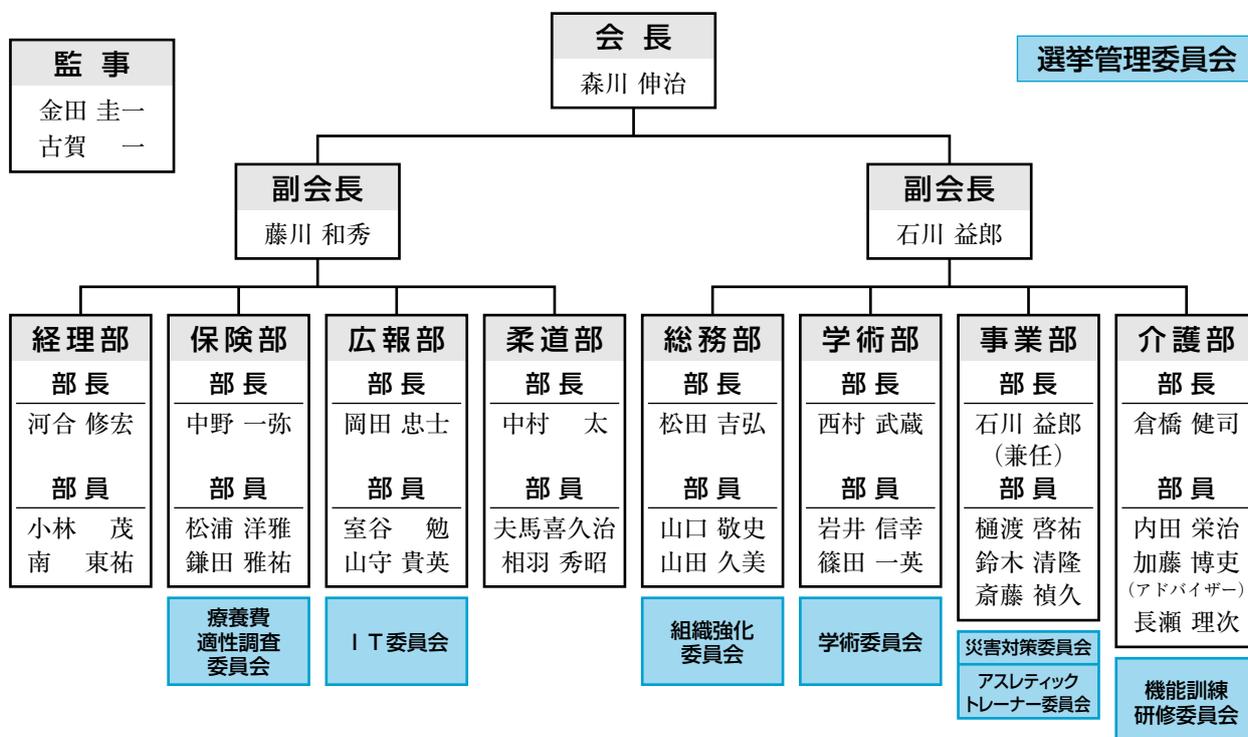


新役員職務分担

5月21日（日）（公社）愛知県柔道整復師会定時総会において、役員選出選挙が行われた。

今回は選挙にあたり、業務執行理事・監事合わせて12名が立候補し、選挙された。なお部員については、8人が入れ替わり、事業部は石川 益郎副会長が事業部長兼任ということで、部員を3名とした。

また、支部長も、一宮支部長が替わった。



支部長

石田 真由美 (鶴舞)・山口 敬史 (笠寺)・大口 明良 (大曾根)・池村 三行 (中村)・小林 茂 (熱田)
三谷 誉 (一宮)・室谷 勉 (半田)・竹内 健二 (刈谷)・石川 英一郎 (岡崎)・鎌田 雅祐 (豊橋)

新役員あいさつ

副会長



藤川 和秀

会員の皆様におかれましては日頃より愛知県柔道整復師会の運営に対しまして多大なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年5月21日（日）に実施されました定時総会での役員改選にて選任していただき六期目の副会長を務めさせていただくこととなりました。

今後とも、以前より増してのご指導、ご協力をお願いいたします。

この3年半というものの、新型コロナウイルスが日本国中に蔓延したことによって、私たちの生活に多大な影響を与えたことは、この間の療養費収入の減少に如実に表れております。

医療崩壊が一部では起きていました。私たちの業務においても、人と人との接触は避けることができない職種であり、感染リスクのある中での施術を余儀なくされました。本年5月より、インフルエンザと同様に分類が5類へと変更されワクチン接種の必要性も各自の判断でできるようになりましたが、先生方におかれましては、油断なきようお願いいたします。

私は、過去9年副会長職を務めさせていただきました。その間、会長を始めとして役員、会員の皆様、事務局の職員等より多くのことを検討し職責を遂行してきました。

昨年は、柔整業界の中核におられた人による柔道整復師国家試験問題の漏洩という前代未聞の不祥事が起き、そのことによって、多くの先人が築き上げてあげてこられた柔道整復師の業績・名声は失墜し、厚生労働省の信頼も薄らいでしまいました。現在療養費が大きく削減されているなか、今まさに個々の先生方のご努力も必要ですが、業界として一か

ら出直しを図り、襟を正し業務を遂行していくことができなければ、国民・保険者から信頼を取り戻すことができないと考えます。

近年私たち業界に対し、柔道整復師の資質向上が叫ばれております。このことは、私たち施術者にとって肝に銘じなければならないことであると思います。一応に保険者の患者照会や、そのことを起因とした患者様の受診抑制、申請書に対する不支給等これらが業界の疲弊を招いていることは疑いのないところですが、何故このような事態を招いたのか原因の根幹を見なければなりません。厚生労働省の発出しているところの、業務内容を遵守しているのでしょうか。ここが重要なところで

これからの、業界を牽引していかれる若い先生方たちに、より一層のご理解とご協力をお願いするものであります。

今後も引き続いて、受診抑制につながるような患者照会をする保険者・委託会社の内容等を直接厚労省窓口へ情報提供できることとなっております。

また、公的審査会での、疑わしい保険請求申請者に対し面接確認をして、注意、指導をすることが本年度より、愛知県国保連合会でも、協会けんぽに引き続き実施される運びとなりました。

これからも、今まで以上に保険請求内容の正確性が必要となります。

柔整師である私たちに、今できることは療養費の申請にあたり請求の根拠となる施術録の記載を日常的にしっかりと行うことが必定的です。根拠の無い請求は不正請求と判断されます。

今は、どこの施術所も経済的に厳しい状況であることは理解しておりますが、これからの柔道整復師業界を守り継続させていくためにも会員の先生方にはこの点を良くご理解していただき、ご協力をお願いいたします。

会員の皆様におかれましては、この難局時であるからこそ、新しい一歩を踏み出していきたいと思っております。

しばらくは、業界にとって大変厳しい状況が続くであろうと思っておりますが、皆様方と

もにこの難局を乗り越えてまいりましょう。
「やればできると信じて」
会員皆様方の益々の地域に根ざしたご活躍
をご祈念申し上げ就任の挨拶とさせていただきます。

副会長



石川 益郎

この度、伝統と格式のある本会副会長に指名を受けまして悩みに悩んだ末、受けさせていただくことに致しました。本来であれば、私のような若輩者が就任するポジションでないことは重々承知しております。しかしながら、理事職諸先輩方のご急逝、ご勇退がありまして、大変烏滸がましいとは思いましたが、「私でお役に立つのであれば」という思いで、謹んでお受けさせていただきました。藤川副会長と共に森川会長をお支えし、本会の発展の為に精進してまいります。こうして記事執筆している今、過去味わったことのない大変な重圧とプレッシャーを感じております。

本会事務室奥に掲げられている達筆な「書」をご覧になられた事はあるでしょうか？

そこにはこう記されております。

- 一、頭を使って知恵を出せ
- 一、知恵の出せない者は汗を出せ
- 一、愛整で知恵と汗を全部出せ
- 一、知恵も汗も出せない者は静かに去れ

随分と前から掲げられているそうです。今までは全然気づきませんでしたが、この瞬間に「書」に気づき拝読させていただいたのは、志半ばで他界された諸先輩諸先生からの叱咤激励のようにも感じました。

今後2年間、副会長として【総務部】【学術部】【介護部】を担当させていただくことも命ぜられております。各部長初め各部員の諸先生におかれましては、何卒宜しくお願い申し上げます。また、理事選挙では「定数11」に対しまして「立候補10名」となり、「事業部長兼任」の拝命も受けました。多忙となりそうですが、自分自身のリミッターを

カットして本会運営の為に、全身全霊にて邁進してまいります。

各委員会におきましては「学術委員会」「災害対策委員会」「アスレティックトレーナー委員会」「機能訓練研修委員会」そして「組織強化委員会」の担当副会長としても活動して参ります。これから特に重要となる組織強化におきましては、委員会にて「若いからこそ思いつくアイデア」を集約し、愛整会に入会して良かったと感じていただける組織を目指したいと考えております。

総務部



部長

松田 吉弘

平素は本会の活動に対して、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。この度の役員改選において、信任をいただき感謝申し上げます。今期より新たに総務部長を拝命いたしました。前期までの広報部で培った経験を活かし、総務部での仕事に早く慣れるよう邁進してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

総務部として、本会に必要なことは、新入会員の増加、デジタル化、業務改善と考えております。

具体的には、新入会員獲得のためにホームページのコンテンツ拡充や開業相談など、会費収入減少に伴う経費の削減を考えデジタル化を推進、業務を見直し業務効率化・生産性向上・労働環境改善・コスト削減を目指す考えです。これらについては、私の考えの段階であり、理事会にて慎重な審議が必要です。また、実現に至れば他部との連携も必要になるでしょう。慎重に、そして丁寧に進めて参る所存でございます。

部員

山口 敬史

この度総務部員に就任しました笠寺支部の山口 敬史です。笠寺支部長を経験して2年が経過しましたが愛整会の運営のほんの一部分しか理解しておらず、松田 吉弘総務部長にご指導いただきながらの活動となります。微力ではございますが、少しでも会員の皆様の為になるよう努力していきたいと思っていま

す。

部員
山田 久美

総務部員を新たに務めさせていただくことになりました山田 久美と申します。

日ごろは中村支部の一員として会員の皆様に変にお世話になっております。

コロナ禍でご苦勞も多かったと思いますが、この体験を活かして、お互いに個人の自由を尊重しながら他人を気遣い、配慮を考えて行動していける、進んだ社会になってほしいと切に願います。

その担い手の一人として、会員の皆様のお役に立てるよう尽力致します。

まだまだ未熟なので、一つ一つ勉強していく所存でございます。

経理部



部長
河合 修宏

この度の役員改選にて会員の皆様からご信任を賜り有難う御座いました。引き続き、経理部長（5期目）を留任することになりました。

愛整会の財政状況は会費収入の減少により、例年通りの事業活動を行えば年度の収支が赤字になります。対策としては総会を愛整会館で行うと収支が黒字に転じることから、事業内容の見直しや様々な経費削減に加え、連盟や共済会と連携して財政基盤の安定化を目指します。

今期はベテランの小林 茂部員（6期目）と

新任の南 東祐部員で協力して公益法人の経理部として健全かつ適切な会計処理に努めます。

さて、令和6年度の記念総会は名古屋観光ホテルでの開催を計画しております。会食を楽しみにされている会員がお見えになるのは存じておりますので、今しばらくお待ちください。よろしくお願いいたします。

会員の皆様におかれましては保険収入が減少する厳しい時期が続きますが、会費の値上げは考えておりませんので、ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

部員
小林 茂

経理部員6期目になります。年々会員と愛整会の収益が減少しているところへ、コロナ禍で拍車がかかり、3年以上が経過してもあいかわらず厳しい状態が続いていますが、会員の皆さんの大切な会費を扱うため、間違えのないよう気を引き締めて役務を遂行する所存です。

今年度は新たに南 東祐部員を経理部員として迎えることになりました、二人の部員で河合経理部長を支えていこうと思います。また2年間よろしくお願い致します。

部員
南 東祐

この度、新たに経理部員を務めさせていただくことになりました、熱田支部の南 東祐と申します。

愛整会経理部は皆様の大切な会費を扱う部署のため、大変な重責ですが精一杯お手伝いさせていただきます。

右も左も分からない若輩者ですが、先輩方にご指導いただきながらお役に立てるよう努めて参ります。

至らぬ点もあるかと存じますが宜しくお願い致します。

保険部



部長
中野 一弥

尊敬する愛知県柔道整復師会の会員の皆様へ。

新任の保険部長として、ご挨拶申し上げます。

保険制度は柔道整復師として活動する上で重要な要素の一つです。私たちの目標は、皆様が保険制度を理解していただき、療養費を安心して請求するために、必要な情報を迅速に提供することです。

皆様の声を大切に、皆様のニーズに応えるために努力していこうと思います。保険制度に関する疑問や問題があれば、遠慮せずにご相談ください。

また、保険部では定期的に研修や情報発信を行い、保険制度の最新情報や変更点について提供してまいります。皆様の知識と理解を深めるために、積極的にご参加いただければと思います。

最後になりますが、会員の皆様と協力し、愛知県柔道整復師会の保険部をより良いものにしていくことを心から楽しみにしています。そして、保険部で皆様のサポートに尽力してまいりますことをお約束いたします。皆様のご支援とご協力をいただければ幸いです。

部員
松浦 洋雅

この度、保険部員を務めさせていただきます鶴舞支部の松浦 洋雅です。

医科併給・療養費不支給・保険者の不必要な患者照会による返戻など柔道整復療養費取

扱が大変厳しい状況ではございます。

返戻・不支給が少なくなるよう、中野保険部長の下で会員先生方の為、諸先輩方が築き上げられた愛整会の為に誠心誠意取り組む所存でございます。

これからも邁進してまいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

部員
鎌田 雅祐

引き続き保険部員を務めさせていただくこととなりました、豊橋支部の鎌田 雅祐です。

昨今、柔道整復療養費取り扱いは大変厳しい状況が続いておりますが、中野新保険部長の下、松浦部員とともに少しでも会員の皆様の力になれるように精一杯取り組んでいきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

学術部



部長
西村 武蔵

初めまして、この度の理事選にて就任させていただき、学術部担当となりました。

前任の筧 芳幸先生より推薦をしていただき、入会してから支部の事業部、学術部を経験し、その後本会の学術部にて諸先輩や、部員の先生方から多くのご指導もいただき、「私のようなものでも、愛知県柔道整復師会の先生方のお力になれるようなら」、という思いを胸に学術部の重責を実感して、邁進していきたいと思っております。

令和5年度の行事として、7月の愛整学会、

秋の東海学術大会、続いての日整学術大会と順に開催されます。近年のコロナ禍において、これらの開催も通常に開催されなかったため、今後は多くの先生方に再び学会への参加をしていただくことで、業務の質や精度を向上できれば幸いですので、ご参加の程、よろしく願いいたします。

まずは、新任ですので、誠心誠意、愛知県柔道整復師会の為に尽くしていきます。

部員

岩井 信幸

初めまして。中村支部所属の岩井 信幸と申します。今年度より、愛知県柔道整復師会学術部員を務めさせていただくことになりました。諸先輩先生方の臨床経験と文献から多くを学ばせていただき、臨床の中で生きる知識・技術を多くの先生方と共有していけたらと考えております。愛知県柔道整復師会学術部の発展の為に、一生懸命頑張っていく所存です。若輩者ですが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

部員

篠田 一英

初めまして。岡崎支部の篠田 一英と申します。日頃より患者様に接していると、根拠のある説明や施術がいかに重要か痛感させられます。この根拠を得るためには、豊富な知識が必要となります。

私自身、まだまだ知識と経験不足ではありますが、皆様の利益となるよう、日々精進してまいります。また、先輩方が築いてこられた学術部をより発展させられるよう努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

広報部



部長

岡田 忠士

新たに広報部長の任を仰せつかりました。広報部員として活動してきた経験を活かして、この任を全うしていきたいと思っております。

COVID-19感染症により多くの行事が中止されたり縮小されたりしましたが、5月8日より2類から5類になり、従来のインフルエンザと同じ扱いになったことで、行事が再開されることも増えてくると思っております。また、引き続きZoomなどを使うことも多いと思っております。いろいろな状況に対応できるように、日々精進してまいります。

会員の皆様には今後とも、愛整広報の「ふれあいの広場」「わが町」「支部だより」への投稿をよろしくお願い致します。原稿は各支部の広報担当者へ提出していただければ、広報部にて校正、編集してまいります。原稿募集、投稿に対してのお願いにつきましては、愛整広報巻末に記載してありますので、お目通しいただければ幸いです。各支部広報担当者の皆様、今後ともご協力よろしくお願い致します。

部員

室谷 勉

広報部員10年目を勤めさせていただくこととなりました、半田支部の室谷 勉です。

新任された岡田 忠士広報部長を支え、新部員の山守 貴英会員と力を合わせて、愛整会の情報発信に努めます。愛整広報、愛整ニュース、または愛整HPも是非とも閲覧して下さい。

コロナも落ち着きをみせ、人の行動も活発になってきて各行事が通常開催され、我々広報部も忙しくなってくると思います。支部広報担当の方のみならず、会員の皆様のご協力も必要であります。「ふれあいの広場」と題しての、地元の祭礼や歴史などの原稿もお待ちしております。どうぞよろしく願いいたします。

部員
山守 貴英

この度、広報部員にご指名いただきました熱田支部の山守 貴英と申します。本会に入会して13年目の未熟者ですが、ご指導ご鞭撻の程宜しく願います。

さて、皆様は愛整ニュースや広報誌をどのようにご利用されているでしょうか。私は業界の動向や時事ネタの収集は勿論ですが、先生方の旅行記や体験談、地域のイベント紹介を患者様との世間話の小ネタとして活用しております。これからも魅力ある情報をどんどん発信していきたいと思っております。

事業部



部長
石川 益郎

副会長兼任にて事業部長を拝命しました。2期前に理事職を仰せつかったからは、事業部長として走り続け、様々な行事を遂行させていただきました。そのほぼ全てに当てはまるキーワードは「公益事業」であります。公益社団法人であり続ける以上、事業部行事は切っても切れない関係性となっております。

例えば「愛知県総合防災訓練」や「なごや市民総ぐるみ防災訓練」そして、「柔道救護活動」を始めとする「各種スポーツ救護活動」これらの事業を遂行するにあたっては、事業部長と事業部員のみでは到底成功できず、各支部諸先生のご協力は必須となり、いつもありがたく感じております。向後共、宜しくお願い申し上げます。

また、今春に受講して参りました「JIMT EF（国際医療技術財団）」にて災害時における医療活動を学んできました。トルコ南部の大震災で、同業者が災害支援活動を行うために現地に派遣されたことはご承知の事と思っております。偶然にも、その方と講習会にてお会いでき意見交換をさせていただきました。医療物資の乏しい被災地にて、画像観察装置を用いず判断し、固定法など外傷処置ができる我々の職種。発災時、行政を初め各種医療団体に「柔道整復師の実力」を認めていただくことも、柔整の未来を明るくする一案と感じております。

2年間、どうぞ宜しくお願い致します。

部員
樋渡 啓祐

この度、石川 益郎事業部長より事業部員を拝命いたしました樋渡と申します。

自分自身も愛整会にお世話になり17年になりました。

事業部の活動では、救護活動や防災訓練、募金活動など普段経験できないような体験をさせていただき本当に勉強になっております。

今期は2期目となり、引き続き愛整会の発展と地域貢献のために微力ではございますが、お役に立てるよう努力したいと考えております。

今期もよろしく願い申し上げます。

部員

鈴木 清孝

この度、石川 益郎副会長・事業部長より事業部員を拝命いたしました鈴木と申します。

平成16年に右も左もわからぬ状況で愛整会に入会し、沢山の先輩の先生方に支えていただき、現在では岡崎支部の事業担当をさせていただいております。

コロナウイルスの猛威も収まり救護活動、防災活動が再開される中、愛整会の事業部員のお話を頂き、今までの経験を活かし、更に会の発展と地域貢献のため、お役に立てるよう努力したいと考えております。

至らぬ点が多々あるかと思いますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

部員

斎藤 禎久

このたび事業部員を仰せつかりました、豊橋支部の斎藤 禎久と申します。愛知県柔道整復師会に入会し27年になります。

愛整会の発展・事業部の活動に、微力ではございますが、お役に立てるよう努力していく所存です。

至らぬ点もあろうかと思いますがよろしくお願ひします。

柔道部



部長

中村 太

平素は、柔道部の活動に対しご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

5月21日（日）に行われました愛整会総会において、皆様からのご支援のお陰で、業務執行理事に選任していただき、引き続き柔道部を担当させていただく事となりました。

柔道部員も引き続き一宮支部 夫馬 喜久治会員、半田支部 相羽 秀昭会員にお引き受けいただき、今後2年間再び公益事業に邁進させていただきます。

前期、新任業務執行理事の頃は、担当する柔道行事関係や救護活動の他、療養費適正調査会や理事会、支部長会など公的業務もあり、初めての事が多くあっという間の2年間でした。今期この2年間の経験を生かし、全国を飛び回る森川会長を支え、微力ですが愛知県柔道整復師会と会員の発展のため、精力善用自他共栄の柔道精神で業務を全うする所存でございます。

今後も柔道部の活動に、ご理解とご協力のお力添えを、何卒宜しくお願い申し上げます。

部員

夫馬 喜久治

令和5年になって早くも半年になろうとしていますね。私事ではありますが、今年還暦を迎え、人生の大きな区切りの年となりました。

老けこまない様に、まだまだ仕事に柔道に励んでいきたいと思っています。

この度、引き続き柔道部員に指名され（公

社) 愛整会での柔道大会など関連行事の準備、進行のお手伝いをさせていただきますので、役員、会員の皆様方のご指導ご鞭撻ご協力お願い致します。

部員
相羽 秀昭

この度柔道部員として務めさせていただくことになりました、半田支部の相羽 秀昭です。

前任の春日井部長の時代よりですので、4期目となります。昨年度より会員による日本柔道整復師会柔道大会が廃止。それに伴い東海ブロック大会、愛知県大会も廃止となりました。会員が柔道と接する機会が減少し、寂しく感じる会員とやれやれと思っている会員と人それぞれかと思えます。私としては、柔道は素晴らしい競技であり、柔道整復師にとっては無くてはならないものだと思っています。

2期目となる中村 太部長をサポートし、夫馬部員と力を合わせ会員が気軽に柔道に接することができるよう、微力ながらお手伝いをさせていただきますと思っています。

昇段に関する事、全柔連登録に関する事、少年柔道や中高生、一般人の指導など難しい問題が多々あると思えます。

少しでも会員の皆様のお役に立てる様、全力で取り組んでまいります。

介護部



部長
倉橋 健司

この度、愛知県柔道整復師会業務執行理事に再選していただきありがとうございます。療養費取扱が大変厳しい中、介護予防事業を接骨院収入のもう一つの柱にできるよう、昨年度より訪問型C参入をお願いする為に支部長、各市町の会員と共に役所・役場へ訪問しています。まだ種まきの段階で、始まるには暫くかかると思いますが、大きな花が咲くと信じて役所訪問を続けています。

また、介護部では2023年度も愛知県市町村振興協会主催研修へ講師派遣にも力を入れて行っております。コロナ禍が明け市町村研修会の開催ができるようになり申込みが増えてきました。各市町から講師依頼があった際に会員へお願いしますので支部長や介護担当者から講師依頼がありましたらよろしくお願ひします。

今後とも会員の皆様のご支援・ご協力をお願いします。

部員
内田 栄治

このたび、介護部員に就任致しました。はなはだ浅学非才の身ではございますが、愛知県柔道整復師会の発展に全力を尽くして望む所存でございます。

2025年に団塊の世代が75歳以上となります。2040年には団塊ジュニア世代が65歳以上となり、高齢者人口がピークを迎え、15歳から64歳までの生産年齢人口が急減していき、全産業において人材不足となるといわれています。

そのため、サービスの需要に応じた介護人材の確保が難しくなります。

都市部では高齢者人口が急増する一方、高齢者人口がピークを迎えている地域では緩やかに減少してくるため、地域のニーズに応じた柔軟なサービス提供が必要となります。

ゆくゆくは要介護1・2の訪問介護・通所介護を市町村の「総合事業」への移行することになりそうです。

「介護人材の確保」「地域のニーズに応じた柔軟なサービス提供」に柔道整復師の可能性があるのでないでしょうか。

医療・介護の両輪で活躍できる柔道整復師を目指して努めて参ります。

部員

加藤 博吏

数年来、もしかしたら10年以上介護部に身を置いている。

その間とても楽しく仕事をさせてもらった。

メンバーも気の置けない素晴らしい仲間ばかりで、会館に来るのが楽しみだった。駐車場の難点はあるが…。

今回も部員として声をかけていただき有難く感じ、愛整のため倉橋部長のためメンバーと力合わせ粉骨砕身、老体に鞭打って頑張る所存だ。

皆さん宜しく。

押忍！

監事



金田 圭一

公益社団法人化されて以来、役員は選挙に

て選出（信任）されることとなり10年。2年に一度の改選により少しずつ若い会員へと繋がられていく我が会は、健全に運営されている証しでもあるでしょう。

監事として、毎月前月の執務報告書の監査にて各役員の執務内容を検証しておりますが、今回勇退なさった、長らく理事職を務めておいでになった3人の先生方も、愛整会員の為に日々ご苦勞なさっていたこと確認しております。大変お疲れさまでした。

今回も3人の若い会員の入閣となりましたが、いずれも今までも会の為に少なからずお手伝いをしていただいていた方ばかりです。執行理事となり一気に重責を担うこととなりますが期待が持てる方ばかりです。よろしくお願いいたします。

古賀 一

この度、皆様のお蔭をもちまして再任していただきました。厚く御礼申し上げます。

今、本会及び業界が抱える諸問題に対して業務執行理事が真剣に取り組んでいこうとしています。監事として陰ながらお手伝いができればと思う次第です。

監事は、本会定款の定めるところ（定款23条第一項・第27条・第29条第三項・第34条・第35条第二項）に則り執務していくとあります。定款は、本会ホームページで確認することができますので、一度ご覧いただければと思います。本会ホームページの「愛知県柔道整復師会とは」のページの下の方に「定款」として記載されています。そこをクリックすると全文が表示されます。本会ホームページを活用していただき、今本会が何をしているのか関心を持っていただけると幸いです。

支部長あいさつ



鶴舞支部長
石田 真由美

鶴舞支部会員皆様のご協力のもと、引き続き支部長を努める事になりました。支部長を拝命して早、8年目に入りました。業会として厳しい時代に、コロナ感染防止対策に明け暮れる大変な月日でしたが、やっと落ち着いてきたように思われます。

支部長研修会においてダーウィンの進化論より「強い者ではなく、賢い者でもなく、変化できる者が生残る」という言葉を用いて会長からご指導を頂きました。この言葉を手本に、伝統を大切にしながら、柔軟に素早く、愛整会と支部とのパイプ役に専心努力して参りますので宜しくお願い申し上げます。



笠寺支部長
山口 敬史

支部長となり二期3年目となります。コロナ禍において色々な行事が中止となり、私自身この2年間経験していない行事もあり、まだまだ先輩方のご指導をいただきながらの支部長活動となっています。

日頃は、会長をはじめ理事の先生方や他の支部長の先生方から優しく丁寧なご指導をいただきとても感謝しております。

今後も支部の会員の皆様の為になるよう、支部役員のご協力を得まして時代の変化に遅れないよう頑張っていきたいと思っています。



大曾根支部長
大口 明良

大曾根支部長5年目となります、大口 明良です。

新型コロナウイルス感染症の影響も弱まり、対面での行事が再開されています。先日の総会において、参加人員に配慮し3階講堂にて理事選挙も行われました。コロナ禍以前の日常が戻りつつあります。

柔道大会は、コロナ禍の余波により練習不足などを理由に中止となるものもあり、まだ平常運行には戻りきれない状況です。

中止されていた防災訓練なども予定されていますが、3年間のブランクは意外に大きく思います。勘を戻しつつ支部の運営に取り組んでいきたいと思っています。

6月初旬の現在において解散総選挙の可能性が噂され始めていますが、真偽はともかく、準備を怠らないように心がけてまいります。

多忙な年になりそうですが、精一杯支部長の役割をこなしていきたいと思っています。



中村支部長
池村 三行

前期より引き続き中村支部長を拝命いたしました池村 三行です。

業界全体を見てみると、グループ院といわれる会社組織の接骨院が多くなりました。

接骨院も他業種と同様に、認知度を高め、いかに集患するかが重要です。個人の接骨院が勝ち残っていくには、マーケティング戦略を勉強し、太刀打ちできる武器を持つこと。

そして新規の集患をしない限りグループ院には勝てません。そしてこの武器とは患者さんには選ばれるホームページであり、SNSの活用だと考えます。慢性疾患を無理やり健康保険で対応することをやめ、自費治療の価値を患者さんに説明し、その価値を買っていただく。今後は自費治療に移行することが勝ち残っていく手段だと思えます。

先生方の強みを活かして、先生方の接骨院の認知度を高めて成功しましょう。



熱田支部長
小林 茂

「柔道整復師会の皆様へ、支部長としてご挨拶申し上げます。皆さんと共に団結し、専門性を高め、地域社会に貢献してまいります。協力と成長を大切に、柔道整復師の地位向上を目指します。ご支援とご協力をお願いいたします」

みなさん人工知能ChatGPTをご存じでしょうか？「柔道整復師会支部長の挨拶文を200文字で」とChatGPTに入力すると僅か3秒で上記挨拶文を提示してきました。恐ろしくもあります、上手く活用できればと考えます。2年間宜しくお願い致します。



一宮支部長
三谷 誉

本年度より2年間一宮支部支部長の大役を仰せつかりました「三谷 誉」です。公社愛知県柔道整復師会と支部とのパイプ役を上手

く務められるように努力していく所存です。

- ・愛整会からの情報伝達速度を早くする
- ・柔道整復業の収入の柱を強化する
- ・柔道整復業以外の収入の柱を獲得する

この3つの柱を軸として、待っているだけでは変わらない。誰かがしてくれるのではなく自分自身も動くことを全うとしていきたいと考えます。今後ともよろしくお願い致します。



半田支部長
室谷 勉

支部長2期目を拝任いたしました、知多郡東浦町の室谷 勉です。1期目をコロナ禍で拝命し無我夢中で取り組んでまいりましたが、漸くコロナも落ち着きをみせ、行事の再開が始まりました。今まで以上に支部会員と情報を共有し、チームワークを持って一致団結して支部活動に邁進していきたいと考えます。

また他支部の支部長の皆様とも情報共有から交流を図りたいと思います。

まだまだ若輩者ではありますが、本会のみならず支部の皆様もご協力ご理解のほどよろしくお願い致します。



刈谷支部長
竹内 健二

今年は新型コロナウイルス感染症も5類となり、世の中も活気を取り戻しつつありますが、まだまだ患者数の回復が見込めず、経営が厳しくて、各先生方も我慢の時期と思いますが、何とか今の仕事が続けていけるよう頑

張ってみえることと思います。

支部長として、支部会員の先生方の意見、希望を愛整会に伝え、良い情報が有れば会員にお知らせしたいと思います。

最近、どの先生も「患者数が減少してきており経営が苦しい」「先が見えない」という話が伝わってきます。何とか打開策を見出し生活の安定を図れるよう、接骨院業務以外にも機能訓練指導員としての活動も検討していきたいと思います。

まだまだ力不足ですが、役員とも協力して会や支部のために頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



岡崎支部長
石川 英一郎

岡崎支部支部長5年目となります石川 英一郎でございます。コロナ禍と言われたこの3年間では失ったものも多くありましたが、得られた事や気づかされた事も多くありました。失ったものは取り戻し、得られたことはブラッシュアップしていき支部運営に活かしていきたいと考えております。今後も皆様方のお力をお借りしながら、スムーズ且つ何かしらの利益があると感じていただける支部運営を目指していく所存です。これからも「Never give up」&「ONE TEAM」。ご協力の程、宜しくお願い致します。



豊橋支部長
鎌田 雅祐

引き続き豊橋支部の支部長を拝命いたしました、鎌田 雅祐です。

新型コロナも5類相当の位置づけとなり、世の中全体が活気づいてまいりました。

しかし柔整業界を取り巻く状況としては、まだ回復の兆しは見えにくい状況下ではあります。支部会員の先生方の状況を少しでも改善できるよう、愛整会と支部とのパイプ役として支部担当者の皆さんと協力して努力します。よろしくお願いいたします。

役員・支部長合同研修会

1月28日（土）本会3階講堂にて14時から支部長会、14時30分から役員支部長合同研修会が行われた。支部長会の冒頭で会長より、「柔整業界、まだまだ非常に厳しい状況です。なかなか明るいお話ができないというのは、本当に辛いところであります。この厳しい状況の中で支部長の先生方のお力を借りながら、10年間下がり続けた療養費を食い止めて、少しでも右肩上がりに持っていかなければなりません。日本柔道整復師会の方でも、いろいろな形で対策をしているところがございます。詳細につきましては、後程の研修会でお話しさせていただきます」と挨拶をされた。

支部長会終了後、休憩を挟み役員支部長合同研修会が開催された。

1. 保険部より

藤川 和秀 副会長

- ・ 医科併給について
- ・ トヨタ健保の最近の問題について
- ・ 償還払いについて
- ・ マイナンバーカードについて



2. 経理部より

河合 修宏 経理部長

- ・ インボイス制度について



3. 介護部より

倉橋 健司 介護部長

- ・ 訪問型サービスCについて



4. 最新の柔整業界の情報、支部長からの質問、連盟活動について

森川 伸治 会長



上記の講義が行われ、会長は最後に「ダーウインは進化論の中で、最も強いものが生き残るわけではなく、最も賢いものが生き残るわけでもない。歴史的に、唯一生き残るのは変化できるものである。100年の歴史をもつ柔道整復術が時代の変化とともに変化しながら次世代に継承でき、異変にも生き残れるように頑張っていきたいと思います」と結ばれた。

ダーウインの進化論

- 最も強い者が生き残るのではなく、
- 最も賢い者が生き延びるのでもない、
- 唯一、生き残るのは変化できる者である。

■ 我々100年の歴史を持つ伝統医療「柔道整復術」が、時代の変化とともに、変化しながら次世代へ継承でき、永遠に生き残るよう努力しよう。

就業柔道整復師数

75,786名

施術所数 50,364カ所

令和2年3月31日

(平成30年3月31日 73,017名)

施術所 50,077カ所

3月5日（日）午前9時30分から10時10分まで、本会3階講堂にて令和4年度愛知県柔道整復師連盟総会が、神谷 徳太郎（半田）本田 純大（岡崎）総務部員が司会を務め行われた。

藤川 和秀委員の開会の辞の後、森川 伸治委員長は挨拶にて、「まだまだコロナ禍ではありますが、ここにきてワクチン接種や治療薬の期待、地域社会の中で徐々に規制も緩和され始めました。そういう中、愛知県柔道整復師連盟総会に10支部の支部長をはじめ、各委員、会員の皆様方にご出席いただきありがとうございます」と謝意を述べ、「連盟総会がスムーズに終了することを先生方のご協力を得て行っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお祈りします」と述べた。

令和4年の第26回参議院議員選挙について、「絶大なご協力を頂きました会員の皆様方に改めて厚く感謝申し上げます」と本会顧問の藤川 政人先生当選の謝意を述べた。

地域包括ケアシステムにおける柔道整復師の訪問ケア参入について「愛知県福祉局高齢福祉課地域包括ケア認知症施策推進室より『地域支援事業の対象者に対し訪問型サービスにおいて柔道整復師を活用することができる』というお答えを頂きました。本会顧問の寺西先生、久保田先生のお力添えを改めて感謝を申し上げます」と両議員への謝意を述べた。

続いて包括ケアシステムへの参入について言及し、第2の柱とするべく、常に支部長を中心に、各54市町村に対しまして今現在いろんな形でアプローチをしていること、柔道整復療養費は10年間下がり続け、ピークの平成23年から30%を超える大きなマイナスになっていること（医科、歯科、薬剤、鍼灸あんま等右肩上がりで、柔整のみが落ちている）ことに言及し、「我々柔整側の問題もごさいませんが、しっかりといろいろなお力添えを頂きながら、今後対応しないとならない。柔整療養費のみでは我々は業務拡大を得ることができない、介護分野への参入ということも考えなければならぬ。療養費では往療できるが、介護分野ではなぜ我々が訪問できないか、国の方にも訴えて今後対応していきたい」と述

べた。

光熱費等物価高騰対策支援金について、「昨年の仕事納め、12月28日には施術所の光熱費等物価高騰対策支援金のお願いに、寺西先生、久保田先生両顧問のお力添えで、愛知県知事公舎におきまして陳情させていただきました。結果、総額1億9千271万円と多くの予算を獲得していただくことができました。柔整だけではなく、あんま鍼灸マッサージと幅広い療養費のなかで、1施術所3万円ということですが、1億9千271万円という多くの予算を両先生のお力添えで獲得していただいたということ、連盟関係者の皆様方に再度お伝えをさせていただきました」と述べた。

「東京都、大阪府等大都市は、まだまだ予算化されていないと聞いております。小さな県では支援金が出ているという情報を得ていますが、この三大都市愛知県においてこういう形になったという事は日ごろからお世話になっております先生方のお力添えであるということをお伝えします」

「近々先生方の施術所へ支援金の申請方法が届きます。3月10日（金）から24日（金）の2週間の間にWEBで申請をしていたたく事になると思います、また情報は流させていただきます」

2月5日（日）投開票の愛知県知事選について、「先生方に大変お世話になりました。大勝することができました」と謝意を述べたのに続き、3月31日（金）告示4月9日（日）投開票の統一地方選挙に言及し「愛知県議会議員、名古屋市議会議員の自由民主党の先生方の推薦をさせていただいておるところでありますので、是非強力なるお力添えを頂きたいと思っております」と協力を願った。

令和4年の愛知県柔道整復師連盟の諸事業に対して、「コロナ禍ではありますが、委員の皆様方の多大なるご協力のもと滞りなく連盟事業を行うことができました。詳細につきましては、総務担当副委員長、会計責任者の方から決算報告をさせていただきます。後程会員研修会も行われます、時間の都合もごさいますので、わたくしからのご挨拶とさせて

いただきます。議案の承認よろしくお願いたします」と締めくくった。

議長に中野 一弥委員（一宮）が、副議長



に山口 敬史委員（笠寺）が選出され、3月5日現在、会員数726名、出席者46名、委任状提出522名、合計568名、過半数364名を優に超えていることをもって、本会の成立を宣言した。

第1号議案 令和4年分愛知県柔道整復師連盟事業報告承認の件

[小林 弘治総務担当副委員長より説明]

第2号議案 令和4年分愛知県柔道整復師連盟収支決算書承認の件

[鎌田 雅祐会計担当責任者より説明]

第3号議案 監査報告

[伊藤 貴啓監事より説明]

第4号議案 令和5年分愛知県柔道整復師連盟事業計画（案）承認の件

[小林 弘治総務担当副委員長より説明]

第5号議案 令和5年分愛知県柔道整復師連盟収支予算書（案）承認の件

[鎌田 雅祐会計担当責任者より説明]

各議案とも挙手多数にて成立し、小林 弘治副委員長が閉会の辞を述べ終了した。

（広報部）

第34回機能訓練指導員実務研修会、第17回フォローアップ講習会 第17回県民公開講座、第97回会員研修会

3月5日（日）本会3階講堂にて連盟総会に引き続き10時20分から12時まで、第34回機能訓練指導員実務研修会、第17回機能訓練指導員フォローアップ講習会、第17回県民公開講座が、会場47名、Zoom113名、合計160名が参加し、倉橋介護部長の司会で開会された。

冒頭、森川会長はZoom参加者に、連盟総会が無事終了したことを報告した後、挨拶の中で「地域支援事業の対象である『フレイル・ロコモ予防のエビデンス』ということで、タイムリーなお話をご教授いただける」と述べた。

講演

「フレイル・ロコモ予防のエビデンス」

日本福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科教授 白石 成明先生



白石先生は始めに、「人間年を取っていくことは防ぎようがないことでして、年を取って良かったことは先生方何か思い当たりますでしょうか？」と“年を取る”とは何か、“老後の幸せ”は何が大切かをお話しされ、「私たちが高齢者の方に日々仕事の中で介入

していること、『健康状態』というのは全体の中で、2割ぐらいしかない、大事な2割だと思っていますので、そのあたりの話を、今日の一部になりますけどもさせていただきたいと思います」と講演を始めた。

①概要と定義

○高齢化の推移

65歳以上の要介護認定率が上がっていくことが大きな問題。特に後期高齢者、75歳の3割ほど、85歳の5割、90歳の7割の方が要介護状態になる。「要介護高齢者を増やさずにおこう」ということが国策にもなっており、私たちがこれらに対して寄与できる。

○健康寿命を損なっていくもの

「ロコモティブシンドローム」と「フレイル」が、健康寿命を延ばそうとしても伸びない大きな原因。

1. ロコモティブシンドローム

日本整形外科学会が提唱し、運動器傷害が原因で運動能力が低下して要介護状態になる。非常に簡単で分かりやすい評価が、ホームページに詳しく出ている。

2. フレイル

健康な状態と要介護状態の真ん中。弱ってきた状態で、上手く介入すると健康な方に行く。

- ・「体が弱る」
- ・「認知機能が落ちる」鬱、心理的状态も含む。
- ・「社会的なフレイル」人間関係が狭くなっていく、あるいは1人になってしまう。

この3つが関連しながらどんどん弱っていく、フレイルはすごく幅広い。

3. ロコモの判定

「立ち上がりテスト」、「2ステップテスト」、「質問紙」の3つ、簡単に判定もしやすい。

4. フレイルの判定

最もよく使用されているのが「体重減少」、「筋力低下」、「疲労度」、「活動量の増減」、「身体能力の減弱」。5つの項目の中で3つ以上該当するとフレ

イル、1つ2つだとプレフレイル（国ごとに基準が異なる）。

②フレイル・ロコモに関する知識

フレイルの中の運動器に関するところが、ロコモティブシンドロームになる、これらはいずれも「要介護になるリスクが高まった状態」と言い換えることができる。フレイルは、徐々に進んでいってしまうというもので、「フレイルサイクル」（フリード博士・米国）が、提唱されている。フレイルの手前に栄養不足がある。

○サルコペニア

高齢者の見た目の特徴、体シワシワ、全体的には痩せているけど、お腹だけ出ている。これがサルコペニアのイメージ。

○筋線維の種類

赤身の魚、赤筋、タイプI。筋線維は細くパワーは無いけど、高い持久力を持っている。

白身の魚、白筋、タイプII・タイプIX、筋線維は太くパワーはすごいけど、持久力が無い。

○加齢による筋線維の変化

タイプIIの筋線維は、高齢になると非常に脱落しやすい。脱落すると神経が置き換わってタイプIに代わってしまう。

筋肉は、“筋力が落ちてから筋量が落ちていく”、筋力をなんとか増やそう。

○日本人のフレイル・プレフレイルの割合

65歳～74歳、5割くらい。

75歳～84歳、7割くらい。

85歳超、9割。

③介入

○運動

1. 注意を要する状態

心筋梗塞とか脳卒中を発症して6カ月以内の方など

2. 中止する基準

運動前バイタルチェック時に、睡眠不足、体がだるい、発熱、拡張期血圧100以上、収縮期180以上、安静時の心拍100以上の他、食欲低下とか下痢等がないか、必ず事前にチェックする。

3. 理論

加齢によって機能が低下、ボリューム

が落ちている筋肉（下肢や体幹）を中心に、1時間以内でトレーニングする。

○トレーニング三原則

1. 「特異性」

持久力を高めるトレーニングをしても最大筋力は増えない。

最大筋力を増やすトレーニングをしても、持久力は増えない。

2. 「過負荷」

適応しているよりも強い強度をかけることが必要。

3. 「漸進性」

急にやらない、徐々に徐々に増やしていく。

4. 「可逆性」の原則

トレーニングしないと、元の状態に戻る。

○ポイント

トレーニング効果は年齢に関係なく出る、一定程度以下の伸びは、それほど遜色ない。

特に重要なのが「健康関連体力」、トレーニングに反応しやすい。筋肉量を増やすと良い。敏捷性、瞬発性、バランスは、向上しにくい。

高齢になってくると落ちやすいのは、タイプⅡ、瞬発力、最大筋力を出す筋力を鍛える。

○負荷強度

1RMの7割～9割ぐらいの負荷。

筋肥大だけだったら、6kgくらいでも良い。持久力をもっと軽いもので回数を。

実際、臨床で1RM量れない。最大筋力出してなにかあったら困る。がんばったら10回くらいできる重さが1RMの7割くらい、負荷強度という表にまとまっている。

○まとめ

1. 頻度

反復回数8回～12回を1セットにして、2～3セットを2日に1回くらい行う。

2. 速度

2～3秒かけて求心性の収縮、2～3



秒かけて遠心性の収縮を入れる。絶対呼吸はいきまない。

全然運動したことない方には、軽い負荷でも良いから回数をたくさんやったら同じような効果が得られる。

3. スロートレーニング

5秒から10秒かけてゆっくり立って、5秒から10秒かけてゆっくり座る。

4. 可逆性

休んでも良い、やめたらダメ。

5. もう一つ見るポイント

「座ってばかり」の時間を、少し減らすとすごく効果がある、「運動を頑張りたい」というよりも、「座っている時間、少し減らしましょう」。

(広報部)

12時5分より、第34回機能訓練指導員実務研修会、第17回機能訓練指導員フォローアップ講習会、第17回県民公開講座に引き続き、第97回会員研修会が開催された。

森川会長は挨拶で、「改めましてこんにちは、連盟から始まって長時間にわたりましてありがとうございます」と謝意を述べ、永田先生と山北先生が、愛知県の若手を代表して、指導者講習、養成講習へ参加していることを紹介した。



永田会員は、「『匠の技伝承』プロジェクトということで、日本柔道整復師会主導で行っております。骨折脱臼の整復固定についての伝承していこうというプロジェクトについての発表になります。前回昨年7月に一度、橈骨遠位端の1人整復法ということで内容をお伝えさせていただきましたが、この『匠の技』の適用が、普段骨折や脱臼をあまりみら

れていない先生、経験の少ない先生を主に対象としていることもありまして、経験の多い先生方からは、多数のご意見いただいております。その内容についても今回ご紹介させていただきます」と講演を始めた。

○寄せられた意見

1. 「末梢骨片の整復には、中枢の把持が必須ではないか」
タオルで対抗牽引に備えておりますので、中枢の把持に備えていないという状態です。
2. 「牽引が過度になれば、骨膜を損傷し掌屈転移を招く可能性がある」
3. 「骨片はととても鋭利なため、操作により骨折面を傷つけ、安定型骨折が不安定骨折になってしまう可能性」
4. 「直圧による二次損傷を考慮しないといけない」
例えば長母指屈筋腱等の腱損傷及び断裂、末梢骨片操作による近位骨片背側や、背側骨膜損傷、同部を圧迫する可能性があります、必ず腱や骨膜を損傷が無いように圧迫する必要があります。

○適応や注意点について

橈骨遠位端の定型的骨折に適応。

1. 骨折の転位はわずかである。
 2. 掌側の骨皮質の連続が保たれている。
 3. 背側の骨皮質は離開がわずかなもの（骨膜が温存された背屈転位）。
 4. 骨折線が粉碎ではないもの。
 5. 関節内に骨折線が入っていないもの。
 6. 橈骨の単独骨折であること。
- などがこの整復法の適応になる。

○準備するもの

1. ハンドタオル（少し長めのもの）、あるいはバスタオル
2. 三角巾
3. クラームル副子（掌側用と背側用）
4. 包帯止め
5. カナルシート（カナルシートは、循環を促すために使用）
6. 綿包帯

○整復法

1. まず患者様を、肩関節を外転60度程度に置き、背臥位で寝ていただく。
2. 上腕を覆うようにしてタオルをかける。
3. 自分がベッドから落ちないようにタオルを踏み、安定した状態で、患者様の幹部を把持する。
4. 両拇指を遠位骨片、背側に、両示指を掌側にあてがい、手根部とともに遠位骨片を把持。
5. 尺側方向及び前腕回内位にて、末梢牽引を行う。（患者様や術者の汗で手が滑ることもあるため、手練り寄せたりしながら、牽引を緩めずに末梢牽引を進める）
※末梢牽引をするときの手の位置
両拇指を遠位骨片背側に、両示指を掌側にあてがい、手根部と共に遠位骨片を把持し、末梢牽引を行う。
6. そのまま、末梢牽引を緩めずに、両示指で近位骨片遠位端を掌側から、それと同時に両拇指で背側から遠位骨片を直圧しその後手関節を掌屈尺屈する。
7. 直圧を加えるときのポジションは、両拇指を遠位骨片の背側、両示指を近位骨片の掌側に、骨折線がその間に来ているように必ず置いて直圧を加えていく。

これで整復操作は完了。完了したらベッドから降り、タオルを取り除く。

○固定

1. 事前に採型をしたクラームル副子を掌側にあてがう。
固定まで1人で全て行っていくので、患者様の患肢を術者の大腿部などを使って少し安定させて巻いていく。
2. まずは遠位部から固定。
包帯は遠位部と近位部2カ所まず固定して、固定された包帯で患部が隠れないように固定。（後々包帯交換時などに患部を観察しやすくなるように、近位部と分けて固定。全て1で行うのでかなり不安定な中、固定をしないとイケない。ぜひ皆さんも一度、実際のシミュレーションを）
巻き終わったら、包帯止めで包帯を固定。

3. 次に近位部を固定して行きます。
患部が動揺しないように、大腿部等に前腕部を置いて、巻いていくと少し安定する。巻き終わったら同じように包帯止めで固定。
ここまで巻き終わったら、座位にて固定を進めても良いが今回はそのまま固定。
4. 骨折部の循環確保のためカナルシートを当てて固定。
カナルシートが無い場合は、冷シップ等で患部を冷やしても良い。
5. 背側のクラーメル副子を上から合わせ、固定を継続。
クラーメル副子がずれないように、少し包帯をはみ出してクラーメル副子を覆うように、端の方を覆う。
6. 患者様を座位にして、ふらつきや不快感などないことを確認。なければ三角巾固定。
7. 患者様に健側を使って患部を保持していただく。三角巾の辺の伸びる方を患者様の内側に当て固定。(必ず肘関節90度になるよう提肘固定)
8. 手指を完全に覆うのではなく、少し動かせる状態をとりまして、手指の運動や知覚、痺れ等を確認。
9. 肢位が問題無ければ、仮止めから本固定にする。端の部分を折り込んだり、畳んだり、縛ったりして整え固定を終了。
最後に、循環障害、手指の運動等確認して、整復固定完了。

○まとめ

本法の適応をよく判断してから実施する必要があり、定型的骨折というのを念頭に置いて行う。整復操作による合併症や続発症に考慮する。

1回の講習を聞いただけでは、患部を把持する、骨を把持するというのはなかなか困難なので、何度か練習してから行う。

最後に「今後は、エコーあるいはレントゲンの画像等も出せる範囲で経験豊富な先生から症例報告等を検討しております、また違った1人整復法等もあるかと思っておりますので、今後楽しみにしていただければと思います。以

上で発表を終わります、ありがとうございます」と締めくくった。

○質問

長瀬 理次会員（中村）、吉田 実機会員（刈谷）の質問に答えた。

最後に森川会長からお話があり、「近年、厚労省等でも『本当に柔道整復師は骨折ができるのか』というお話をよく聞きます。実際包帯が置いていない接骨院が増えているという報告も聞いております。日本柔道整復師会が、療養費取扱い、保険取扱い100年を機に、我々柔道整復師というのは、『医師以外で骨折を扱えるのは柔道整復師しかない、医師の代替機能を有している』ことや、「骨折を扱わない業界になってしまったら、もっと我々業権は狭められてしまう」ことなど今回の会員研修の意義を訴えた。

最後に寛 芳幸学術部長の閉会の辞にて会員研修会は終了した。

(広報部)

定時総会・共済会総会

令和5年5月21日（日）13時より、記念すべき先進7ヶ国首脳会議G7広島サミット開催中の中、4年ぶりのコロナ禍による行動制限を伴わない定時総会が、本会3階講堂で開催された。

本田 統大（岡崎）・神谷 徳太郎（半田）の両総務部員の司会進行のもと、藤川 和秀副会長の開会の辞ののち、森川 伸治会長は冒頭の挨拶にて、新型コロナウイルスへの対応が第2類から第5類に変更され、本来ならば名古屋観光ホテルで総会を開催し、来賓をお迎えして情報交換を執り行いたいところではあったが、準備段階においての感染状況や諸事情を考慮して、今年は会館での開催となったことへの理解を求めた。

さらに「なお来年の令和6年度には、愛知県柔道整復師会社団設立60周年、創立98年、事前準備期間を入れますと100年を迎え、盛大に式典を開催させていただき予定しております。また役員選挙に関わらず、会場の都合上期日前投票をお願いしたこと、またご協力いただいた選挙管理委員会の皆様と、本日はお忙しい中会館にご参集いただいた会員の皆様には敬意と感謝を申し上げますとございます。ありがとうございます」と謝意を述べた。

その後昨今の状況として、業界における開業接骨院数は、ここ10年間で12,000件以上増えているにも関わらず、柔整療養費の取扱いは1,260億以上減少しており、コロナ禍を考慮しても考えられないほどの大変厳しい状況が続いている。そのような中、上部団体である日本柔道整復師会では来年6月の料金改定に向けてどのように対応すべきか現在検討中であり、「来年こそは会員の皆様に胸を張って料金改定の結果を報告できるよう、中央と地方の連携をさらに強固なものとして進めていきたい」と述べた。

本会は令和4年度は光熱費高騰支援として、今年3月には大村知事のご好意もあり、愛知県より一施術所につき3万円の支援金を頂き、今年度は4月から9月までの半年分の支援金として、僅かではあるが交渉の結果、先ずは前半9,000円の支給をしていただけることにな

り、さらに真面目な先生方が不利益を被らないように、以前より設置を要望していた面接確認委員会が今年の6月より国保審査会の中に設置されることになり、これも我々が地道に真正面から働きかけた賜物だと思っていると、言及された。

「本業界が非常に厳しい情勢の中、我々愛知県柔道整復師会執行部は日本柔道整復師会と共に、地域住民の皆様方に良質な柔道整復術を真面目に提供していただいている会員の皆様方を守るために、国、県、名古屋市等、或いは各市町村や保険者と連携をより一層密にして日々努力してまいりますので、会員の皆様方の更なるご支援ご協力を賜りますことを重ねてお願い申し上げます。そして例年申し上げておりますが、会員の皆様方からの貴重な会費を、とにかく無駄なく活用させていただき、役員一同諸問題にしっかりと対応し、少しでも明るい光が見えるように努力してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますことを切にお願い申し上げますと開会にあたっての挨拶とさせていただきます」と締めくくった。

続いて物故者3名への黙祷、新入会員13名の紹介後、新入会員を代表して西垣 圭介会員（中村）が挨拶を行い、森川会長より歓迎のお言葉を頂いた。

表彰に移り、長寿会員5名、喜寿会員8名が紹介され代理出席者が1人1人森川会長より記念品を受けとった。

祝電披露の後、中野 一弥（一宮）・山口敬史（笠寺）の両会員が正副議長に選任され、出席会員70名、委任状提出会員519名の合計589名で、過半数会員（定足数）359名／総会員数716名にて、総会の成立が宣言された。

小林総務担当副会長から令和4年度事業報告と附属明細書の報告の後、

第1号議案 令和4年度貸借対照表承認の件
第2号議案 令和4年度正味財産増減計算書承認の件

第3号議案 令和4年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書承認の件

第4号議案 令和4年度財産目録承認の件

が、河合経理部長より報告があり、その後古賀一監事より監査報告があり、採決の結果、4議案全てが挙手多数にて承認された。

第5号議案 新役員候補者選任の件

13時25分、第5号議案が山本カヨ子選挙管理委員長（半田）より上程され、投票の前には山本委員長より選挙の注意点が発表され、支部ごとに投票が開始された。期日前投票に多数の会員が協力していただいたおかげで、当日投票は5分で終了し、速やかに開票作業が行われ、山本委員長より結果が発表された。

「理事選挙結果」（届出順、敬称略）

森川 伸治	567票
倉橋 健司	478票
石川 益郎	455票
西村 武蔵	452票
藤川 和秀	484票
松田 吉弘	464票
中村 太	475票
中野 一弥	468票
岡田 忠士	457票
河合 修宏	455票

「監事選挙結果」

古賀 一	465票
金田 圭一	450票

（理事、監事、共に有効投票数611票・過半数306票）

また日本柔道整復師会代議員4名および補欠代議員4名が、定員と立候補者同数のため、選挙を行わず承認可決された。

13時50分、小林総務担当副会長より、令和5年度事業計画書の件、河合経理部長より令和5年度収支予算書の件、ならびに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件について報告があり、全ての議題がスムーズに進行し、14時20分、小林副会長の閉会の辞にて定時総会が終了した。

引き続き、臨時理事会が開催され、森川伸治会長と、藤川和秀副会長が再任され、新たに石川益郎副会長が事業部長を兼任として新任された。

新業務執行理事（敬称略・5月24日の理事会にて決定）

会長	森川 伸治
副会長	藤川 和秀
副会長	石川 益郎（事業部長兼任）
総務部長	松田 吉弘
経理部長	河合 修宏
保険部長	中野 一弥
学術部長	西村 武蔵
広報部長	岡田 忠士
事業部長	石川 益郎
柔道部長	中村 太
介護部長	倉橋 健司

監事 金田 圭一・古賀 一

共済会総会

続いて、14時45分より、愛知県接骨師会共済会総会が開催された。神谷徳太郎（半田）・本田統大（岡崎）両総務部員の司会進行で始まり、金田圭一副会長が開会の辞を述べた後、藤川和秀会長は冒頭の挨拶で、「会員の皆様には日頃から共済会運営に関しまして多大なるご協力感谢您いたします」と謝意を表した。「本年度は5月より5類に分類されましたが、未だに収束宣言が出されていない新型コロナウイルス感染症に罹患または濃厚接触者となり、一時的に休業された会員にコロナ助成金として、3年間の前倒しをした上で110名の会員にそれぞれ20,000円を支給させていただきました。規定にもある通り会員への福利厚生に寄与することが第一と考えており、今後も継続して入院見舞金、災害時見舞金、休業助成金等、会員の皆様に協力を惜しまず実行してまいります。苦しい時は共に協力しあって前に進んでいきたいと思っています」と述べられた。

その後総会と同じく、中野一弥（一宮）・山口敬史（笠寺）の両会員が正副議長に選任され、出席会員49名、委任状提出会員519名の合計568名・過半数会員（定足数）359名／総会員数716名にて、総会の採決が有効に成立することが宣言された。

第1号議案 令和4年度事業報告承認の件
(小林 茂総務担当)

第2号議案 令和4年度収支決算書承認の件
(河合 修宏経理担当)

第3号議案 監査報告(金田 圭一副会長)

以上3議案いずれも挙手多数にて承認された。

報告事項

第4号議案 令和5年度事業計画
(小林 茂総務担当)

第5号議案 令和5年度収支予算
(河合 修宏経理担当)

午後3時、金田副会長の閉会の辞にて共済会
総会は終了した。

入会日	支部・氏名	施療所名・住所・電話番号・郵便番号
令和4年 12月1日	 一宮 まえだ まさひで 前田 正秀	布袋大仏接骨院 江南市木賀町大門135 TEL 0587-54-2668 〒483-8233
令和4年 12月15日	 一宮 さとう みゆき 佐藤 美幸	だいきち接骨院 稲沢市祖父江町甲新田五ツ屋54番地 TEL 0587-50-6003 〒495-0022
令和5年 1月4日	 中村 こじま りゅういち 小島 隆一	こじま接骨院 北名古屋市西之保青野東117-1 TEL 0568-23-8870 〒481-0033
令和5年 4月3日	 岡崎 みね こうき 三根 洸輝	しぶや接骨院 豊田市渋谷町3丁目39番地5 TEL 0565-79-7234 〒471-0808
令和5年 4月3日	 岡崎 いしかわ れん 石川 蓮	石川接骨院 豊田市若宮町4丁目1番地10(勤務柔整師) TEL 0565-29-0123 〒471-0026
令和5年 4月3日	 熱田 ふるた たくみ 古田 匠	高畑駅前接骨院 名古屋市中区高畑4丁目143 アネックス高畑102 TEL 052-665-6487 〒454-0911
令和5年 5月5日	 半田 ながい じょうどう 永井 成道	観音接骨院 知多郡南知多町山海字西海外114 TEL 0569-77-2988 〒470-3322
令和5年 5月5日	 岡崎 かわむら りは 河村 梨羽	四ツ葉鍼灸接骨院 岡崎市大門5丁目1-15 TEL 0564-24-4280 〒444-2135

訃報 慎んでご冥福をお祈りいたします



令和5年1月17日ご逝去
ふじた ひさゆき
藤田 久行 先生
中村支部・享年78



令和5年4月20日ご逝去
ふるさわ はじめ
古澤 一 先生
一宮支部・享年74